

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号469

発生場所	エレベーター	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）		なし	C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
関連したもの	エレベーター その他	発生内容の分類 転倒	D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク

発生内容	エレベーター内での転倒。
------	--------------

概要	左麻痺のある患者のリハビリを実施するために、理学療法士が付き添って歩いてリハビリ室へ移動した。移動の際にエレベーターへ乗り込み、患者は健側の手で手すりにつかまり、介助者（理学療法士）は麻痺側に付き添っていた。扉が閉まりエレベーターが動き出した際の揺れでバランスを崩し、後方に回転するようにして転倒した。
----	---

要因	エレベーターが動き出す際に揺れがあった。
----	----------------------

対策	エレベーター自体の揺れについては構造上の要因もあり、対策が取れないため、今回のような事例についてスタッフ間で情報共有を行い、揺れによって転倒するリスクを常に考えて、より近位での介助を行う。
----	--

参照	
----	--